毎週連載

Champion

TVチャンピオン 収納王に聞く

読んだら、すぐできる

吉田式収納のコツ

Vol.47

収納を学んで自分の未来を作っていこう

http://shuunou.org/

夏休みになり、お子さんのいる家庭ではプールや海などにぎやかにお過ごしでしょうか？暑い日が続きますが、今週の「収納王に聞く」は収納の極意「なんで収納が大切なのか」を伺ってきました。

今週の目標

収納を通して、自分の生活を見直そう

収納を草むしりに例える

どうしても収納が苦手、片づけられないという人、いますよね。片づけられない人は達成感を感じることが少ないのではないでしょうか。

収納を庭の草むしりに例えてみましょう。まず、草むしりはどこから始めますか？雑草が目立つところからでしょうか。一か所決めたら、そこから一定方向に進めていきますね。飛び飛びに草を取るよりも、角から広げたほうが、どこがきれいになったかはっきりと分かるので達成感があるからです。木陰など涼しいところがあれば、そこから始めるのも良い方法です。一日の中で草むしりが出来る時間にも限りがあります。

それを収納に置き換えると、**まず片づけを始める場所は「目につくもの」「目障りなもの」があるところです。そこを自分が出来る時間で片付けましょう。**決して腕まくりしてがんばらないこと。そこが終わったら隣の場所へ。そうすると段々きれいになるのが見えてやる気も沸きます。

将来を考えて収納を

吉田先生曰く「収納は自分の木をつくるようなもの」。種を蒔いて花が咲き、実がなる。将来どんな実がなって欲しいかが自分に合った収納を考える基本です。例えば大きな実をならせたいと思えば、不要な実を間引かなければいけない。逆に小さな実でもいいからたくさん実って欲しいという人もいるでしょう。それぞれに手入れの仕方が違います。

物を持つ基本となることは「物は使うのが大前提」「使わないものは持たない」ことだそうです。将来自分が望んでいるような、ステキな実をならせるにはどうしたらいいか。そのためには掃除も必要ですし、環境を整えてあげること（収納）も重要ですよね。

ちょっと難しいかもしれませんが、必要なものと必要でないものの判断に迷ったら、思い出してみて下さい。

吉田トシコ先生プロフィール

収納コンサルタント
収納とカラーの個人相談、新築リフォームのコンサルタント及びコーチ。講演やカルチャー講師を務める。

1951年大分県生まれ。舞台化粧の会社に勤務し、色に興味を持つ。結婚後、大手量販店の衣類販売をしながら「カラーと売上の面白さ」、カラーを学び、パーソナルカラー認定講師、AFT2級（文部省認定講座）の資格を習得。色彩で家の中の雰囲気が変わることに気づく。片づかない家の中をどうにかしようと整理収納講座に通い、整理収納はさや色とのかかわり方であることに気づき「整理収納」の必要を痛感。収納は科学（サイエンス）である。誰がやっても同じ答えと納得。2003年9月会社設立をする。

【テレビ出演等】
・テレビ東京「テレビチャンピオン」片づけられないダメ収納主婦を救え、新年を綺麗な家で迎えよう決戦
・フジテレビ「笑っていいとも」アイロン台の法則
・中国中央テレビ（中国）収納ロケ
・テレビ東京「ヤーヤーヤー」スーパー主婦で出演
・TBS「金スマ」収納師
・テレビ東京「チャンピオンズ」2時間スペシャル
・週刊女性「段階収納」掲載
・「すてきな奥さん」掲載
・「ハッピーママ」連載